

仙台文学館蔵

大池唯雄に贈られた直木賞正賞の懷中時計（表）



仙台文学館は、一九九九年（平成十一年）三月に宮城・仙台北ゆかりの文学者を紹介する施設として開館し、今年二十五周年を迎えました。館にはゆかりの文学者の資料が多数保存されていますが、今回はその中から、『若菜集』の詩人・島崎藤村や東北初の直木賞作家・大池唯雄の資料をご紹介します。

第一回まちなか文学館講座

「仙台文学館の所蔵資料から」

仙台文学館 × 東北工業大学一番町ロビー

日時.. 令和6年 8 月 24 日（土）13 時 30 分～15 時
（開場 13 時）

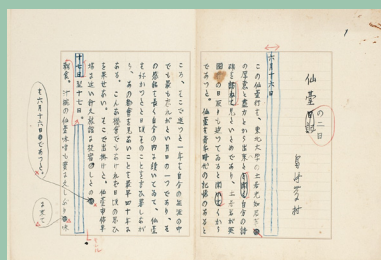
会場.. 東北工業大学 一番町ロビー2 階ホール

講師.. 渡部直子（仙台文学館 学芸室長）

定員..

50

名（先着順・申し込み不要）

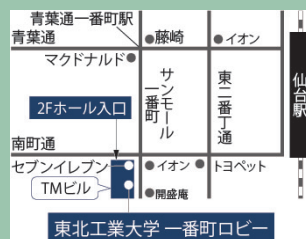


島崎藤村原稿「仙台の二日」
仙台文学館蔵

仙台文学館蔵



大池唯雄に贈られた直木賞正賞の懷中時計（裏）



※会場には駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください

主催：東北工業大学 協力：仙台文学館
お問い合わせ先：〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-3-1（TMビル）

東北工業大学一番町ロビー

TEL：022-723-0538 FAX：022-263-8606